

平成28年度 山口県コンクリート診断士会 例会



コンクリート構造物の 補修・補強に関するフォーラム

～劣化を定量的に評価し、工法を適切に選定するには～

10年後、国内50%の橋梁が50歳を超過します。倒壊の危険性をはらんだ劣化状況の橋梁が顕在化すると推測されます。しかし、逼迫する財政事情によりそれらの橋梁の架け替えが難しい状況です。そして、今後50年供用することを前提とした補修設計が必要とされています。

このような状況下、橋梁に限らず、コンクリート補修設計の現場では経済性を重視した定量的補修設計が注目されています。このたび山口県コンクリート診断士会では、(一社)コンクリートメンテナンス協会と共催で、定量的補修工法について、下記の通り開催する運びとなりました。このフォーラムは、補修工法選定のための正しい知識と最新の知見に重点を置いた内容とします。

コンクリート構造物の維持管理業務に携わる皆様の一助になる内容を提供できると思いますのでご多忙中とは存じますがご参加頂きたくご案内申し上げます。 ※本フォーラムは土木学会認定CPDプログラムです。(5.0単位)

開催日時 **2016 10/26 水**

10:00～16:30(※開場9:30)

会場 **山口県産業技術センター
多目的ホール**

山口県宇部市あすとぴあ四丁目1番1号
<http://www.iti-yamaguchi.or.jp/>

定員 **200名** (定員になり次第締め切らせていただきます。)

申し込み締め切り **10月19日 水**



9:30	10:00 10:10	10:10 11:10	11:10 11:20	11:20 12:20	12:20 13:10	13:10 14:40	14:40 14:50	14:50 16:20	16:20 16:30
開場	産出業者挨拶 説明	第1部 畑中 稔氏	休憩	第2部 茂幸先生	休憩	第3部 江良 和徳氏	休憩	第4部 江良 和徳氏	閉会の挨拶



■主催：山口県コンクリート診断士会
[http://www.imainte.net/ycd/index.html/](http://www.imainte.net/ycd/index.html)

■共催：一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会
<http://www.j-cma.jp/>

■後援(予定)：(公社)土木学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会、(公社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本技術士会、(公社)日本コンクリート診断士会、(公社)建設コンサルタンツ協会、(株)中建日報社

第1部

10:10~11:10

畑中 稔氏

(国土交通省 中国地方整備局 企画部 技術管理課課長補佐)

「社会資本のメンテナンスに関する取り組み」

第2部

11:20~12:20

十河 茂幸先生

(工学博士)(広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科 教授)

「コンクリート建造物の健康寿命を延ばすには」



十河 茂幸(そごう しげゆき)プロフィール

(所属)

広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科 教授(工学博士)

(略歴)

1948年 呉市生まれ、呉三津田高校卒業(67歳)

1972年 九州工業大学 開発土木工学科卒

1974年 同上 大学院 工学研究科修了

1974年 (株)大林組入社 技術研究所 工法機械研究室配属

1997年 同上 研究室長

(土木材料研究室、土木材料・構造研究室)

2002年 (株)大林組 技術研究所 副所長

2011年 (株)大林組退社

2011年~ 広島工業大学工学部 都市デザイン工学科教授

現在に至る

(学会活動)

【土木学会】

土木学会技術者資格認定委員会主査

土木学会全国大会委員会委員長 などを歴任

【日本コンクリート工学会】

コンクリート基本技術調査委員会 委員長

JCI規準委員会 委員長 等活動中

(資格)

工学博士、技術士[建設部門]、土木学会特別上級資格

[鋼・コンクリート]・[メンテナンス] コンクリート診断士

(賞罰)

セメントコンクリート論文賞(2回)

日本コンクリート工学協会功労賞

(著書)

コンクリートのひび割れがわかる本(セメントジャーナル社)

コンクリート診断士試験合格指南(日経コンストラクション)

コンクリート診断士試験重要キーワード100

(日経コンストラクション)

コンクリート名人養成講座(日経BP社)

ほか多数

第3部

13:10~14:40

江良 和徳氏

(博士(工学))(一社)コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

「劣化機構に応じた補修工法 選定の基本的な考え方」



江良 和徳(えら かずのり)プロフィール

(所属)

極東興和株式会社 営業本部補修部補修技術課

(一社)コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

(略歴)

1969年 福岡市生まれ、筑紫丘高校卒業(46歳)

1993年 佐賀大学 理工学部建設工学科卒

1993年 (株)建設技術研究所 入社

1998年 日特建設(株) 入社

2000年 極東工業(株)(現極東興和) 入社

2010年 京都大学大学院博士後期課程 修了

2015年 極東興和(株)営業本部補修技術課 課長

現在に至る

(業務内容)

コンクリート建造物の調査、診断、補修、補強業務、補修関連新技術の研究開発

(資格)

博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、コンクリート診断士、コンクリート構造

診断士、一級土木施工監理技士、プレストレストコンクリート技士、コンクリート技士 ほか

(賞罰)

平成21年度 日本材料学会 論文賞

(備考)

平成18年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の下で亜硝酸リチウム

内部圧入工をテーマとした研究を行い、平成22年3月に博士(工学)の学位を取得

現在、定量的補修工法をテーマに全国を講演活動中

第4部

14:50~16:20

江良 和徳氏

(博士(工学))(一社)コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

「亜硝酸リチウムを用いた塩害、 中性化、ASRの補修技術について」

※講演者、講演題目は8/1現在のものであり、変更される場合があります。ご了承ください。

参加申込

参加費/無料

<http://www.j-cma.jp/>

■申込先:(一社)コンクリートメンテナンス協会事務局のホームページより該当の山口フォーラムへお申込下さい。

※参加希望が多数の場合は、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

定員になり次第締め切らせていただきます。

講習会用テキスト

<http://www.j-cma.jp/>

当日のテキストとして、「コンクリート建造物の維持管理 技術資料 ~塩害・中性化・ASRの効果的な補修技術~ver4.0」(2000円税込)をホームページで販売しております。事前に上記ホームページからご購入ください。